

## (8) 重症下肢虚血診療班業績

### 総説論文

- (1) 末木博彦：糖尿病足病変—皮膚科医がすべきこと—  
日本皮膚科学会雑誌 120(13):3034-3036, 2010.

### 原著論文

- (1) 八木友子他：皮膚灌流圧測定 of 臨床応用と有用性  
医学検査 56 (12):1535-1540, 2007

### 症例報告

- (1) Yoshiaki Kasai ,Hitoshi Nemoto, Naohiro Kimura, Yoshinori Ito, Noriyoshi Sumiya.  
Application of Low-Pressure Negative Pressure Wound Therapy to Ischaemic Wound  
J Plast Reconstr Aesthet Surg 2012 65(3):395-8

- (2) 葛西 嘉亮・角谷 徳芳・伊藤芳徳・木村 直弘・根本 仁：PAD に伴う踵部褥瘡に対する  
partial calcaneotomy の有用性  
日本形成外科学会誌 2012 32:88-92

### 学会、研究会発表

- (1) 八木友子、北井仁美、上ノ宮彰：レーザードップ PV2000 の使用経験。  
第 43 回関東甲信地区医学検査学会（鬼怒川 2006 9.17）
- (2) 八木友子、北井仁美、上ノ宮彰、高木智恵子：皮膚灌流圧（SPP）の臨床応用。  
第 56 回日本医学検査学会（宮崎 2007. 5. 19）
- (3) 逸見友紀、苦竹美香、八木友子、上ノ宮彰、前澤秀之、鈴木洋、嶽山陽一：PTA 前後における SPP・Tcp02・TcpC02 の有用性  
第 5 回日本心血管カテーテル治療学会東日本地方会  
第 33 回日本心血管インターベンション学会関東甲信越地方会 合同地方会（東京 2008. 11. 1）
- (4) 逸見友紀、苦竹美香、八木友子、上ノ宮彰、田澤節子：TcpC02 ・Tcp02・SPP による末梢循環評価法の比較検討。第 45 回関東甲信地区医学検査学会（山梨 2008. 11. 15）
- (5) 八木友子、苦竹美香、逸見友紀、上ノ宮彰、前澤秀之、鈴木 洋、嶽山陽一：重症虚血肢におけるバイパス術前後の評価法について。第 78 回日本循環器学会（大阪 2009. 3. 20）

(6) 逸見友紀、八木友子、上ノ宮彰、矢澤直行：重症虚血肢における経皮二酸化炭素分圧の測定意義。第 58 回日本医学検査学会（横浜 2009. 7. 31）

(7) 平田 佳史、亀山 誠、伊藤 芳憲他：当院 CLI 治療チームにおける形成外科の役割。第 53 回日本形成外科学会総会・学術集会（2010. 4. 7）

(8) 葛西 嘉亮、平田 佳史、伊藤 芳憲他；踵部褥瘡に対する partial calcaneotomy の経験第 53 回日本形成外科学会総会・学術集会（2010. 4. 7）

(9) 八木友子 柘植 彩 逸見友紀 上ノ宮彰 矢澤直行：当院における下肢救済の取り組み～ CLI チームの現状と課題～。第 59 回日本医学検査学会（神戸 2010. 4. 7）

(10) 末木博彦：糖尿病足病変一皮膚科医がすべきことー第 109 回日本皮膚科学会総会（大阪 2010. 4. 17）【教育講演】

(11) 岩久 建志、前澤 秀之、八木 友子、磯 良崇、田中 弘之、末木 博彦、伊藤 芳憲、鈴木 洋、谷山 松雄：当院における下肢潰瘍患者への取り組み～重症下肢虚血診療班による集学的治療～。第 53 回日本糖尿病学会年次学術集会（岡山 2010. 5. 27）

(12) 前田敦雄、鈴木 洋、嶽山陽一、田辺彩夏、山谷清香、前澤秀之、森 敬善、若月大輔、磯 良崇、下島 桐、清水信行、浅野冬樹、佐藤督忠、江波戸美緒、東 祐圭：重症下肢虚血班の集学的治療により救肢した 2 例。第 18 回神奈川冠疾患談話会（横浜 2010. 6. 5）

(13) 前澤秀之：「重症下肢虚血の集学的治療の実際」～当院におけるチーム医療の現状～第 3 回藤が丘 CLI 研究会（横浜 2010. 6. 24）

(14) 前澤秀之、鈴木 洋、磯 良崇、逸見友紀、八木友子、上ノ宮彰、前田敦雄、岩久建志、田中弘之、伊藤芳憲、末木博彦、嶽山陽一：当院の重症下肢虚血診療班による集学的治療の成績。第 51 回日本脈管学会（旭川 2010. 10. 14）

(15) Maeda A, Maezawa H, Iso Y, Takeyama Y, Suzuki H. Beneficial contribution of single center multidisciplinary cared to revascularization, wound healing and nutritional status in patients with critical limb ischemia.

第 20 回日本心血管インターベンション治療学会（大阪 2011. 7. 22）

(16) Iso Y, Suzuki H, Maezawa H, et al. Significance of single center multidisciplinary approach to treatment of patients with critical limb ischemia.

日本循環器学会 2011 シンポジウム 3, accepted abstract (大震災のため中止)

(17) 前田敦雄、磯 良崇、嶽山陽一、鈴木 洋：末梢動脈疾患における血流依存性血管拡張反応 (FMD) の特徴—冠動脈疾患群、リスク因子保有群との比較—

第 52 回日本脈管学会総会 (岐阜 2011. 10. 20)

(18) 前澤秀之、磯 良崇、笹井正宏、久野越史、山谷清香、前田敦雄、森 敬善、江波戸美緒、鈴木 洋、嶽山陽一：重症下肢虚血の予後評価における経皮的二酸化炭素分圧 (tcPCO<sub>2</sub>) の有用性：SPP, tcPO<sub>2</sub> との比較検討。

第 52 回日本脈管学会総会 (岐阜 2011. 10. 21)

(19) Maeda A, Iso Y, Sasai M, Kyuuno E, Tanabe A, Ikeda N, Yamaya S, Maezawa H, Mori H, Honda Y, Wakatsuki D, Wakabayashi K, Shimojima H, Satoh T, Ebato M, Higashi Y, Takeyama Y, Suzuki H. Benefits of Multidisciplinary and Comprehensive Care for Critical Limb Ischemia in a Single Center.

第 76 回日本循環器学会学術集会 (福岡 2012. 3. 16)

(20) Maezawa H, Iso Y, Sasai M, Kyuuno E, Ikeda N, Maeda A, Mori H, Honda Y, Wakatsuki D, Asano F, Satoh T, Ebato M, Higashi Y, Takeyama Y, Suzuki H. The Usefulness of TcpCO<sub>2</sub> as well as SPP and TcpO<sub>2</sub> for Evaluation of Severity of Critical Limb Ischemia

第 76 回日本循環器学会学術集会 (福岡 2012. 3. 16)